

# 第11回パートナー交流会を開催

エル・シー・イー・リコンストラクション

## 信和建設は5賞を受賞

床下収納やスケルトン・インフィル工法を特徴としたRC造の賃貸マンション「ルネスマンションFC」や、木造賃貸住宅「SII Wood（エス・アイ・ウッド）」などのフランチャイズ組織を運営するエル・シー・イー・リコンストラクション（東京都台東区）川木建設はこの他、受賞は、7月6日（金）、東京都内ホテルラフォーレ東京にて第11回目となる「ビルディングパートナーシップ交流会」を開催した。当日は全国のフランチャイズ加盟企業から約100名が参加した。会は同社の代表を務める高津功社長による第10回キャンペーンの活動報告を皮切りにスタート。本部が掲げた目標に対する加盟企業全体の成果、1年間の活動を通じて見えた課題、そして次回以降の新たな目標などについて約1時間の講演が行われた。続くキャンペーンの実績に基づいて行われた表彰式はこの日一番の盛り上がりを見せた。全国の加盟企業の中でも特に大きな成果を上げたのは年間で11棟のルネスマンションを受注し年間最多受注棟数全体に贈られるゴールド賞を受賞した信和建設（大阪府大阪市）。2005年度にも一度同賞を受賞しており、今回で2回目の栄誉に輝いた。信和建設はこの他にも個人賞を含め4つの賞を受賞した。

## 全国から100名の関係者参加



▲2006年度を総括するLCAIR代表高津功氏

### エル・シー・イー・リコンストラクション 会社概要

床下収納やスケルトン・インフィル工法を特徴としたルネスマンションシリーズをFC展開。平成19年3月現在で、全国で608棟10278戸の供給実績をもつ大手賃貸マンションFCの一角。供給物件の平均入居率は98.4%を誇り、入居者からの支持の高さも同える。昨年からは木造賃貸住宅FC「エス・アイ・ウッド」を新たに発足。

### 信和建設

今回、年間受注棟数1位を達成しゴールド賞を受賞したのは、11棟を受注した信和建設（大阪府大阪市）。同社は2005年にも同賞を受賞しており、今回2回目の栄冠に輝いた。しかし、初受賞を励みに挑んだ昨年度は、目標の成果を達成することができず、無冠に終わってしまった。今回は昨年の屈辱をバネに、全社一丸となつて取り組んだ結果、計5つの賞を獲得する



▲受賞について語る前田裕幸社長